

児玉高校だより

祝！！児玉高校創立90周年記念式典挙行



- 1 開式のことば
- 2 国歌斉唱
- 3 校長式辞
- 4 実行委員長あいさつ
- 5 埼玉県教育委員会のことば
- 6 来賓祝辞
- 7 来賓紹介・祝電披露
- 8 保護者代表のことば
- 9 生徒代表のことば
- 10 校歌斉唱
- 11 閉式のことば



創立90周年を迎えて

校長 吉田 規一

このたび、県教育委員会教育長 前島富雄 様をはじめ多数の方々から御寄稿いただき、ここに埼玉県立児玉高等学校創立90周年記念誌を刊行できますことは、誠に意義深く、喜びに堪えないところであります。御協力賜りました関係の皆様へ心から御礼申し上げます。

本校は、大正11年に埼玉県児玉実科高等女学校として開校されました。そして埼玉県児玉高等女学校、埼玉県立児玉高等女学校と改称し、県北の女子教育の学校として輝かしい発展をとげました。昭和23年新教育制度のもとに男女共学の学校として生まれ変わり、埼玉県立児玉高等学校となり、翌24年には定時制課程が併設され現在に至っています。

この間、幾多の優れた人材を輩出し、その数は今日まで21,900余名、地元産業界はもとより広く各界において御活躍されていることは、本校の大きな誇りであり大変喜ばしいことです。

本校は歴史と伝統を大切にしながら改善を進めてまいりました。平成4年度に普通科に体育コースを設置し、体育・スポーツの振興を図り、「心身ともに健康な人材の育成」を目標に教育実践を重ねてまいりました。その成果は、特に部活動に著しく、昨年度は全国高等学校総合体育大会女子柔道個人戦で全国優勝、本年度も同じく女子柔道個人戦で3回戦進出を果たしました。また、女子バスケットボール部は、この10年間に全国高等学校総合体育大会に5回、ウインターカップに3回出場をしております。さらに陸上競技部も昨年度の関東大会において、男子100mで決勝進出を果たすなど目覚ましい活躍をしており高い評価を得ております。

また、定時制は来年度閉課程を迎え、長い歴史に幕を下ろしますが、全日制同様、部活動において輝かしい成績を残しております。昨年度の全国高等学校定時制通信制体育大会においては、卓球部が女子個人戦で第3位入賞を果たしております。

さて、近年、政治、経済、社会などの変化は、目まぐるしいものがあります。また、生徒の急減期への対応が本校を含めた県北の高等学校教育の大きな課題となっております。

こうした中で、本校は県教育委員会推進事業の推進校や協力校としての取り組みを行うなど、特色化を目指して地域の期待に応える教育の実現のために努力しているところであります。この創立90周年という大きな節目を機に、教職員・生徒・保護者の方々と相互の連携をさらに深め、創意あふれる教育活動を展開していく所存でございます。

終わりに、本校発展のために御尽力いただきました多くの方々重ねて感謝申し上げ、一層の御指導・御支援を賜りますようお願い申し上げます。





笑顔あふれる充実した学校行事

★AED講習会（於格技場）★

心肺蘇生法用語例

1. 反応の確認
2. 大丈夫ですか、大丈夫ですか、大丈夫ですか
3. 反応なし
4. 誰か来てください。人が倒れています。
5. あなたは119番通報してください。
6. あなたはAEDを持ってきてください。
7. 呼吸の確認（胸、腹部の動きを見る）
8. 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10
9. 呼吸なし（正常な呼吸なし）
10. 心肺蘇生開始（胸骨圧迫から開始）
11. まず電源
12. 胸部よし
13. 心電図を解析中です。みなさん離れてください。
14. 電気ショックを行います。みなさん離れてください。
15. 通電
16. 心肺蘇生再開（胸骨圧迫から開始）

